

令和 7 年度
大阪府安全なまちづくり推進会議
構成団体の活動結果

団体名	令和7年度 活動結果
大阪府	1 地域安全センターの活動支援 ○ 地域の情勢に応じ、設置箇所の見直しを行い、移設を働きかけた。 ○ 治安対策ニュース、安まち通信、府ホームページなど各種広報媒体を活用し、好事例や効果的な取組を広報した。 ○ 防犯教室や青色防犯パトロール、子ども見守り活動等を積極的に実施し、防犯ボランティア団体の活性化を図った。 2 企業における社会貢献活動への取組の促進 ○ 公民連携デスクと連携し、企業に対して防犯活動の取組を働き掛け、企業の各種広報媒体を通じて広報啓発活動を実施した。 ○ 企業や団体から啓発物品（防犯ブザーやサインアメ等）の提供を受け、各種防犯キャンペーンやイベント等で配布した。 3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発 ○ 自治体、防犯ボランティア等に対して、大阪ランニングパトロール等の「ながら見守り活動」の普及促進を図った。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」の更新活用を検討するとともに、府警と連携して研修会等を行い、防犯リーダーの養成を図った。 ○ 消費生活センターと連携し、「消費のサポーター」養成講座の開催に取り組み、特殊詐欺被害防止に協力する防犯リーダーの養成を図った。 ○ Xや治安対策ニュース等を活用し、幅広い世代に対する広報啓発活動を行った。 4 青色防犯パトロール活動の促進 ○ 事業者団体から受贈した青色防犯パトロール車両を市町村へ配車し、活動の促進を図るとともに、次年度の寄贈の働き掛けを行った。 ○ 自治体、防犯ボランティアと連携し、合同パトロールを実施して児童の登下校時の見守り活動支援を行った。 5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援等の積極的な情報の提供 ○ 府ホームページ、治安対策ニュース、安まち通信により、防犯ボランティアの取組事例を紹介した。 ○ 府ホームページ、治安対策ニュース、安まち通信により、大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体とその取組事例を紹介した。 6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進 ○ 庁内ウェブページに特殊詐欺仮想体験ツール等を掲載し、府職員の防犯意識向上の促進を図った。

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 府民に危害が及ぶおそれのある事案の発生時に部局間の情報共有を迅速に行い、注意喚起を実施した。 7 基礎自治体との連絡調整 ○ 市町村防犯担当者会議において防犯情報を共有した。 ○ 「治安対策ニュース」、「安まち通信」の配付を通じて、最新の犯罪情報を提供するとともに、特殊詐欺対策機器貸出事業等の防犯対策情報の発信を行った。 ○ 各市町村及びその他都道府県と、防犯環境整備状況の把握・資料化を図り、情報共有を行った。 8 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 ○ 自治体、事業者、防犯ボランティア等とともに、特殊詐欺被害防止研修やキャンペーン等の広報啓発活動を行った。 9 実践的・体験型交通安全事業の実施 ○ 自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した。 10 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施 ○ 大阪府安全なまちづくり推進会議構成団体や安全なまちづくり大使、自治体等と連携した防犯キャンペーンを実施し、防犯意識の向上を図った。 11 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施 ○ 「おおさかQネット」を活用し、府民への治安対策に関するアンケート調査を実施した。 12 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市町村における少年非行防止活動の実施 ○ 支援が必要な市町村を中心に、巡回指導や研修・講演会の講師派遣等を行った。 ○ 青少年指導員連絡協議会等と連携し、活動物品として伸縮式シグナルライトを提供した。 13 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 ○ 夜間等における街頭巡回活動に同行し、声かけ活動を実施した。（少年非行防止活動ネットワークへの活動支援） 14 小・中学校における生徒指導体制の強化 ○ 大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会等を開催し、大阪府内の小学校・中学校と情報交換を行った。 15 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 ○ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアや青少年指導員、地域のボランティア等の連携強化を推進した。

団体名	令和7年度 活動結果
	16 青少年健全育成条例等の効果的な運用 ○ 有害環境浄化活動の促進 ・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対して条例遵守状況調査を実施した。(10 施設) ・ 有害図書類等の区分陳列遵守状況調査 (219 店舗) を実施した。 ・ 夜間立入制限施設への条例の遵守状況調査 (588 店舗) を実施した。 ・ 有害役務営業店舗への条例の遵守状況調査 (3 店舗) を実施した。 ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進 ・ フィルタリングの利用促進に向け、啓発資材を保護者や青少年等に配付した。 ・ ネット利用をみんなで考えるプロジェクトを実施した。(児童・生徒・保護者等合同ワークショップ (第1回: 8月8日、第2回: 12月7日)) ・ スマホ・SNS 安全教室を実施した。(実施回数 544 回、R7.11 末) ・ 携帯電話販売店舗に条例遵守状況に関するアンケート調査を実施した。(回答数 169 店舗) 17 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発 ○ 「少年非行・被害防止強調月間 (7 月)」において、啓発活動を実施した。 ・ 啓発ポスターを作成し、各市町村や府内の学校・警察署等へ配布した。 ・ 大型ビジョンや包括連携協定企業等においてデジタルサイネージの放映等による広報啓発を行った。 18 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 ○ 大阪府少年サポートセンター育成支援室において、非行等問題行動のある少年に対して、立ち直り支援活動を実施した。 19 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援 ○ 大阪府少年サポートセンター育成支援室において、立ち直り支援事業を行う過程での情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭の支援を行った。 20 無職少年に対する自立・就労支援 ○ 「大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議」を活用し、市町村と民間支援団体の意見交換会を実施した。(令和8年3月16日) ○ 孤立状態に置かれているひきこもり当事者やその家族と支援者をつなげる「場」を設けるため、居場所イベントや当事者会を市町村と共催で開催した。 ・ 講演会 令和7年12月17日 ・ 対話交流イベント 令和8年2月3日 ・ 当事者会 令和7年9月5日、令和7年10月29日 ・ 女子会 令和8年1月7日、令和8年3月6日

団体名	令和7年度 活動結果
	○ OSAKA しごとフィールドにおいて、大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することによる若年無業者の職業的自立支援を実施した。 21 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進 ○ 地域住民、事業者等に対して、大阪ランニングパトロール等の「ながら見守り活動」や青色防犯パトロールへの参画を働きかけた。 ○ 大阪府民共済生活協同組合から受贈した防犯ブザーを府内小学校に配付したほか、各種キャンペーン等を通じて防犯ブザーの普及促進を図った。 22 こども 110 番運動の活性化 ○ 8月を「こども 110 番月間」として各種キャンペーンを実施し、「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発を行った。 23 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 ○ 小学5年生を対象に「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。 24 公園における防犯環境の整備 ○ 一部の府営公園において指定管理者により施設の監視カメラを設置した。 25 自転車通行環境の整備 ○ 自転車通行空間の整備をした。 26 無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備 ○ 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備をした。 27 住まいの防犯対策の普及促進 ○ 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨及び府ホームページにて同制度及び「防犯モデルマンション」の広報活動を実施した。 28 府営住宅における防犯環境の整備 ○ 府営住宅の防犯仕様への対応として、バルコニーからの侵入防止やインターホンの設置等を実施した。 29 ひったくり防止カバーの普及促進 ○ 大阪府自転車商防犯協力会から、ひったくり防止カバーの寄贈を受け、自治体等と連携してキャンペーン等で配布、広報を行い、普及促進を図った。 30 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進 ○ 鉄道警察隊と連携し、痴漢撲滅キャンペーンへの参画や、企業と連携した性犯罪被害防止の広報啓発を行った。 ○ 事業者団体等と連携し、防犯ブザーの配布及び普及を行った。 ○ 「こども 110 番月間」としている8月を中心に、各種キャンペーンを実施して「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発を行った。

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 府保有の青色防犯パトロール車両を活用し、児童らの登下校時における見守り活動を行った。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援の取組を適切に行った。 ○ 自治体、警察署と連携した防犯キャンペーン、「防犯防災総合展」へのブース出展、治安対策課 X 等において、性犯罪被害防止に向けた広報啓発を行った。 ○ 警察と合同で、女性に対する性犯罪被害防止及び子どもに対する被害防止キャンペーンを実施した。 31 サイバー犯罪被害防止対策の推進 ○ 消費生活センターからサイバーセキュリティ対策課に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を実施した。 ○ P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用した、サポート詐欺やビジネスメール詐欺等の新たなサイバー犯罪手口に関する情報の共有を行った。 32 特殊詐欺被害防止対策の推進 ○ YouTube のターゲティング広告による高齢者へのダイレクトな被害防止啓発を実施した。 ○ 庁内各部局、警察、自治体、事業者等と連携し、特殊詐欺被害防止に関する広報啓発活動を実施した。 ○ 消費生活センターと連携し、「大阪府消費者フェア」において特殊詐欺被害防止に関する情報を発信した。 ○ ホームページを通じて、消費生活センターと連携した被害防止の注意喚起を実施した。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業として、自治体に対する特殊詐欺対策機器の普及促進に向けた働き掛けを行い、大阪市含む 19 自治体に対し、自動通話録音機等貸出事業への補助を実施した。 ○ 防犯キャンペーンや安まち通信、X 等の広報媒体を通じて自動通話録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。 ○ SNS 型投資詐欺・ロマンス詐欺被害防止に関する啓発動画等を、府ホームページ、治安対策ニュース、安まち通信等を通じて広報啓発を実施した。 ○ 防犯キャンペーンや安まち通信、X 等の広報媒体を通じて大阪府安全なまちづくり条例改正に関する広報啓発を実施した。 33 だまされないための電話対策の推進 ○ 警察、自治体と連携し特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施し、自動通話

団体名	令和7年度 活動結果
	録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。 34 高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実 ○ 民間の事業者と締結する「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」に基づき、市町村が実施する行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や見守り等の充実に取り組んだ。 ○ 府警本部等と連携し、作成した事業者向けの見守り啓発ポスターをコンビニエンスチェーン加盟店舗やスーパーマーケット等に配付することで従業員へ周知し、高齢者の見守り強化を高めた。 35 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進 ○ 「防犯防災総合展」へのブース出展や府ホームページ等を活用し、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。 36 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発及び協力要請 ○ 「防犯防災総合展」へのブース出展や府ホームページ等を活用し、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。 37 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導 ○ 大阪府自転車商防犯協力会から、自転車盗難防止物品（鍵）の寄贈を受け、自治体等と連携してキャンペーン等で配布、広報を行った。 38 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進 ○ 大阪府自転車盗難等防止対策協議会を通じて、関係団体等と自転車盗難防止対策を実施した。 39 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進 ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、各種イベント等において関係機関と連携し、条例内容等の周知啓発を実施した。 ○ 「府民運動大綱」に基づき、各季の運動を推進し、広報啓発を実施した。 40 薬物乱用防止啓発活動 ○ 薬物乱用防止の広報啓発 ・ 大阪府内の青少年指導員へ薬物乱用防止に向けた活動要請を行った。 ○ ターゲティング広告、ポスターの掲出、街頭キャンペーン、配信イベント、リレー講義等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った。 41 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進 ○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーン期間中に、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進した。 42 不法投棄監視の充実 ○ 不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理を行った。

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見、撤去を行った。 43 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進 ○ 地域住民との協働した取組を実施した。 ○ 落書き消し活動を推進した。
大阪府警察	1 地域安全センターの活動支援 ○ 防犯ボランティア活動を活性化させるため、地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等により、地域住民の防犯意識の高揚を図り、防犯ボランティア活動への協力を依頼した。 2 企業における社会貢献活動への取組の促進 ○ 協定を締結した事業者と連携し、特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施して、広く府民に広報啓発を実施した。 ○ 株式会社電通、マックガード日本合同会社、セブンパーク天美等と連携し、人気アニメ「パウ・パトロール」を起用した自動車関連犯罪被害防止キャンペーンを実施した。 ○ 企業等による従業員への啓発活動を後押しする取組を「従業員を詐欺から守ろう」運動として推進した。 ○ 香川大学サイバーセキュリティセンター及び府立都島工業高校と協働して、ニセ警察詐欺等仮想体験ツールを制作した。 ○ 大阪大学との協働により、株式会社万代の協力を得て、行動経済学を活用したポスターの広報効果について検証するなど、効果的な広報に向けた取組を実施した。 ○ 大阪読売防犯協力会と連携し、読売新聞の折り込みチラシとしてニセ警察詐欺啓発チラシを配布した。 ○ 株式会社サンエックス、住宅メーカー等と連携し、「すみっこぐらし」を起用した、子ども被害防止の啓発品を製作した。 ○ 大型商業施設や球場の大型ビジョンにおいて、5人組グループ「ワイルドブルー」を起用した女性被害防犯の啓発動画を放映した。 ○ CSR活動への参加促進に向け、ランニングパトロール啓発チラシを作成するとともに、ランニングパトロールや見守り活動等の防犯活動について働き掛けを実施した。 3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進 ○ 学生ボランティアと連携した特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施した。 ○ 大阪学生ボランティアネットワーク「みくくす」と連携して、防犯キャンペーンやイベントを実施したほか、定例会議を開催するなどし、若い世代が参加しやすい活動を支援した。

団体名	令和7年度 活動結果
	4 青色防犯パトロール活動の促進 ○ 青色防犯パトロール団体に対して犯罪発生実態の情報提供を実施し、合同パトロールを依頼した。 5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供 ○ 安まちメール、X等の各種媒体を活用し、自主防犯行動を促す情報を提供した。 ○ 防犯キャンペーン、巡回連絡等のあらゆる警察活動を通じて、安まちアプリ登録勧奨活動を推進した。 ○ 新入学生、新社会人を対象とした安まちアプリ登録勧奨活動を推進した。 6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 ○ 自治体や事業者に対して、犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けを実施した。 7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施 ○ 全国地域安全運動に先立ち、阿倍野区民センターにおいて大阪府民大会を開催し、防犯功労者及び防犯功労団体に対する表彰を実施した。 ○ 地域安全運動期間中や「安全・安心まちづくりの日」において、各種キャンペーンや広報啓発活動を実施した。 ○ 地域安全運動期間中に、ひらかたパークにおいて子ども被害防止啓発イベントを開催した。 ○ 安全なまちづくり大使を起用した防犯キャンペーンを実施した。 8 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援 ○ 少年非行防止活動ネットワークにおける各種会議等で講演、研修を実施した。 9 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の実施 ○ 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動を推進した。 ・ 各中学校の教員や関係機関・団体等と合同補導を実施した。 ・ 歓楽街のほか、公園や商業施設等で街頭補導を実施した。 ・ ミナミ地区において、関係機関・団体等と合同で非行及び犯罪防止啓発イベントを実施した。 ・ SNS上における性被害につながるおそれのある不適切な書き込みに対し、投稿者等に直接注意喚起のメッセージを送信する取組を実施した。 10 小・中学校における生徒指導体制の強化 ○ 合同補導時や継続補導での学校訪問時のほか、スクールサポーターによる学校への訪問活動時に、教員と情報交換をして連携を強化した。

団体名	令和7年度 活動結果
	11 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 ○ 少年ボランティアと連携した街頭補導や非行防止の広報啓発活動を推進した。 12 青少年健全育成条例等の効果的な運用 ○ 有害環境浄化活動の促進 ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対する条例の遵守状況について立入調査を実施した。 ・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況調査及び図書類自動販売機の遵守状況の調査を実施した。 ・ 夜間立入制限施設への条例の遵守状況について立入調査を実施した。 ・ 有害役務営業店舗への条例の遵守状況について立入調査を実施した。 ○ 事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施した。 13 少年非行統計に基づく街頭補導活動等の各種少年非行防止活動の推進 ○ 少年のい集する時間帯や場所等を分析し、街頭補導活動等の各種少年非行防止活動に活用した。 14 少年非行防止・暴走族追放のための効果的な広報啓発 ○ 広報啓発資料を作成し、キャンペーン等で配布し周知する取組を実施した。 15 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 ○ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、学習支援や料理教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。 ○ 対象少年に対して、公認心理師等の資格を有する少年補導職員が心理テストを行い、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。 16 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進 ○ 大阪府教育庁の会議等において、指導主事等に対し、声掛け事案等の発生状況について情報提供するとともに、登下校時における見守り活動の促進について依頼した。 ○ 安まちメール等により、子ども被害情報や不審者情報を提供して、注意喚起を実施した。 ○ スクールサポーター研修会等において、子どもを狙った犯罪被害防止対策や「ながら見守り活動」の普及促進の必要性等について講義を実施した。 17 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 ○ 大麻等の薬物乱用防止や SNS の使用方法等を教示の上、SNS の利用に起因する犯罪被害防止教室等を実施した。 18 繁華街等における防犯設備の整備

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 街頭防犯カメラシステムの維持、管理及び更新に向けた整備を推進した。 ○ あいりん地区内の街頭防犯カメラの更新に向けた整備を推進した。 19 自転車通行環境の整備 ○ 道路管理者と連携した自転車通行空間の整備を推進した。 20 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備 ○ 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の促進に向けた資料提供や働き掛けを実施した。 ○ 新駅や都市開発の整備事業を実施する自治体等に対する防犯カメラ設置の働き掛けを実施した。 21 住まいの防犯対策の普及促進 ○ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会及びNPO法人大阪府防犯設備協会と連携し、大型商業施設で防犯キャンペーンを実施して、住宅の防犯対策強化を呼び掛けた。 22 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進 ○ 子どもや女性の犯罪被害情報を安まちメール等で情報発信した。 ○ ファッションショー運営会社と連携し、若い女性が多く集うイベントにおいて、女性被害防止の啓発動画を放映し、防犯リーフレットを配布した。 ○ ひらかたパーク及び天王寺動物園において、学生ボランティア等と連携し、子ども被害防止キャンペーンを実施して、子どもを守る機運の醸成を図った。 ○ 大型商業施設や府下の主要駅等において、受験期における痴漢被害防止キャンペーンを実施した。 ○ VRゴーグルを使用した女性被害防犯教室を実施して、防犯意識の向上を図った。 ○ 株式会社ファンタスティックモーションと協働の上、子ども向け防犯教材アプリ「フーくん・ケイちゃんの防犯マスター」を開発し、府下小学校でのアプリ使用を促進した。 ○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなどし、再犯の未然防止を推進した。 ○ 子どもや女性に対する性犯罪等の前兆とみられる事案の行為者に対し、あらゆる法令を適用するなどして指導・警告を実施した。 23 サイバー犯罪被害防止対策の推進 ○ サイバーセキュリティ意識の向上を図るため自治体、事業者、学校等と連携した広報啓発活動を実施した。 ・ 学校や企業、団体等を対象にサイバーセキュリティ意識の向上に向けた防犯教室や講演を実施

団体名	令和7年度 活動結果
	・ 企業の協力を得て、啓発物品等を作成・配布 ○ インターネットバンキング、偽サイト等のフィッシング詐欺及びSNS投資詐欺等に関する被害防止対策を推進した。 ・ ウェブサイト、安まちメール、X等を活用した被害防止情報を発信 ・ フィッシング詐欺等被害防止動画を作成し、府下のデジタルサイネージ等で放映 ○ サイバー防犯ボランティア活動の更なる活性化と活動支援を推進した。 ・ ボランティアに対するサイバーセキュリティコンテストの参加呼び掛けや教養を実施 24 特殊詐欺被害防止対策の推進 ○ 消費生活センターと連携して、警察庁から還元された名簿登載者等に対し、被害防止啓発ハガキを郵送する注意喚起を実施した。 ○ 株式会社手塚プロダクションと連携して、「ジャングル大帝」レオを特殊詐欺被害防止イメージキャラクターに起用した広報啓発を実施した。 ○ 株式会社エクセディが製作する進化型自律ロボット「N e i b o」を起用したキャンペーンを実施した。 ○ FM大阪やMBSラジオの番組に出演するなどして、特殊詐欺の手口や対策について広報を実施した。 ○ 株式会社セレッソ大阪の協力を得て、特殊詐欺の被害を未然に防止した者に対し、Jリーグ公式戦観戦ペアチケットを贈呈する取組を実施した。 ○ 香川大学サイバーセキュリティセンターや株式会社カプコンと連携し、生成AIの活用、ゲームキャラクターの起用による啓発動画を制作、配信した。 ○ ロマンス詐欺で実際に使われる文言等を使用した広報デザインを制作し、マッチングアプリ画面上で注意喚起を行うなどの広報啓発を実施した。 ○ 日本貸金業協会と連携して、LINE、YouTube等のターゲティング広告によりニセ警察詐欺被害防止啓発動画の放映を実施した。 大阪府金融機関防犯対策協議会の予算協力により、YouTubeでのターゲティング広告を実施した。 ○ 実際のニセ警察詐欺動画を編集した広報動画を制作し、SNSでの発信、報道機関への提供等を実施した。 ○ フジパン株式会社と連携して、広報菓子パンの企画・販売による広報啓発を実施した。 ○ X上の受け子募集や受け子になろうとする投稿に対し、警告文を送信した。 25 水際対策の強化推進 ○ 広報チラシの制作やX等での情報発信、知事、警察本部長出席によるキャ

団体名	令和7年度 活動結果
	ンペーンの実施等により、府民や事業者への周知を図るとともに、未然防止に対する感謝状の贈呈等を実施した。 ○ 大阪府安全なまちづくり条例の改正による高齢者の通話しながらのＡＴＭ操作の禁止と併せて、「ストップ！ＡＴＭでの携帯電話」運動を推進した。 ○ 金融機関やコンビニエンスストア等の事業者に対して、顧客対応時に詐欺被害のおそれを確認するチェックシートを作成し、声掛け訓練を実施するなどの対策を実施した。 ○ 金融機関との情報連携協定を締結し、金融機関による口座のモニタリングと情報提供に基づく被害防止対策を推進した。 26 だまされないための電話対策の推進 ○ 自治体に対し、防犯機能付電話機等の貸出事業等の創設・継続・拡充について働き掛けを実施した。 ○ ナンバーディスプレイの無償化等について広報チラシを制作し、府民への周知活動を実施した。 ○ 国際電話不取扱受付センター申込みによる国際電話の利用休止について広報し、希望者の申込手続の支援等を実施した。 ○ 全国防犯協会連合会の優良防犯電話普及事業により寄附された自動通話録音機（3,000 台）を設置した。 ○ 通信事業者に対し、携帯電話契約時等においてセキュリティサービスの利用を推奨するなどの協力を要請した。 ○ 全国防犯協会連合会が推奨するセキュリティアプリ等の利用を勧奨し、携帯電話対策を推進した。 27 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進 ○ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部と連携して、訴求力のある人気アニメ「パウ・パトロール」を起用した啓発物品（ミニタオル等）を製作し、各署の防犯キャンペーン等で配布した。 ○ 府内のトヨタ車販売店の代表者が集う「在阪トヨタ会」において「自動車盗難防止対策の継続した取組について」の依頼をし、トヨタ独自のチラシを作成し、広報啓発を実施した。 ○ マックガード社、大阪府自動車整備振興会等と連携して、府下一斉ナンバープレート盗難防止ネジ無料取付キャンペーンを実施した。 ○ 第23回大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会を開催した。 28 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発及び協力要請 ○ 第14回大阪府自転車盗難等防止対策協議会総会を開催した。 29 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 大学と連携して、ワイヤー錠や電動自転車バッテリー盗難防止ステッカーを配布するなどの防犯キャンペーンを実施した。 30 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進 ○ 大阪府自転車商防犯協力会と連携して、「電動アシスト自転車バッテリー盗難防止ステッカー」を作成し、警察署や自転車販売店等を通じて配布した。 31 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進 ○ 自転車マナーアップ強化月間（11月実施）等において、交通ルール遵守のほか、ヘルメット着用の広報啓発活動を実施した。 32 違法駐車排除活動の活性化 ○ 違法駐車の実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を推進した。
大阪府教育庁	1 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援 ○ 12に防災教室を（参加者数：73名）開催した。 ○ 防犯教室講習会（実技講習：8月／講義：9月）を開催した（参加者数：212名） ○ 10月に交通安全教室（参加者数：84名）を開催した。 2 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 ○ 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で、インターネット上のいじめ等対策を検討した。 3 小・中学校における生徒指導体制の強化 ○ 小・中学校に「児童・生徒支援コーディネーター」を配置した。 ○ いじめ児童虐待等の課題に対し迅速かつ適切に対応するとともに、その未然防止に向けた生徒指導体制の構築を推進した。 ・ 関係市町村に SC・SSW・SL・校長 OB からなる緊急支援チームを派遣 4 学校の安全確保対策の推進 ○ 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した。 5 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 ○ 府内全小学校において、非行防止教室を実施した。 6 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 ○ 11月9日に「大阪府中学校生徒会サミット」を開催した。 7 薬物乱用防止啓発活動 ○ 12月に薬物乱用防止教育推進講習会（参加者数：160名）を開催した。 ○ 令和3年度及び令和4年度に作成した「薬物乱用防止教育のために－指導参考事例集－」（中学校版・高等学校版）の周知・啓発活動を実施した。 ○ 府内の中学校・高等学校における薬物乱用防止教室を開催した。

団体名	令和 7 年度 活動結果
大阪市	1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（令和 7 年 7 月 29 日開催） 2 特殊詐欺被害防止対策の推進 ○ 大阪市特殊詐欺対策機器貸与事業（令和 4 年 12 月 12 日事業開始） 特殊詐欺対策に効果的な自動通話録音機を高齢者等は無償貸与する事業を継続実施した。 ○ 大阪府警察と連携して、大型ショッピングモール等において各区の実情に合わせた広報啓発活動を実施した。 ○ 市役所や区役所設置のデジタルサイネージ等を活用して特殊詐欺防止啓発動画を放映した。 ○ 各区広報紙等において、特殊詐欺注意喚起記事を掲載した。 3 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組 ○ 「こども 110 番の家」事業を推進した。 ○ 幼稚園・保育園（所）小学校等において防犯教室を実施した。 4 子ども見守り防犯カメラの活用 平成 28 年度から 3 年間で 1,000 台設置した子ども見守りカメラの活用、維持・管理を行った。 5 各区役所による防犯カメラ設置の促進 ○ 防犯カメラを新たに公設置した。（6 区） ○ 防犯カメラ設置補助事業を実施した。（1 区） 6 防犯カメラ再整備事業 地域防犯対策として、過去に大阪市の補助設置制度等を利用して設置された防犯カメラのうち、稼働していない防犯カメラについて地域団体から申請のあったものの更新を行い防犯環境の整備を実施した。 7 青色防犯パトロール事業 ○ 指定区 6 区における夜間青色防犯パトロール業務委託事業を実施した。 ○ 区役所 1 区における夜間青色防犯パトロール業務委託事業を実施した。 ○ 建設局・環境局・水道局・各区役所職員による青色防犯パトロールを実施した。 8 安全なまちづくりに関する啓発等の実施 ○ 安全ガイドブックを作成し、各区役所等で配布した。 ○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等の取付けや配布を実施した。 ○ 地下鉄・バス車内等で防犯啓発ポスターを掲示した。 ○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進した。 ○ 大阪市、各区役所のホームページにて防犯情報を発信した。

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 特に発生が多い自転車盗について、警察署と連携して区の実情に合わせた広報啓発活動、駐車場関係団体等への働き掛けを実施した。 ○ SNSを活用した、注意喚起を実施した。 ○ 小学校等と連携した安全マップを作成した。 ○ 防犯標語による啓発を実施した。 ○ スポーツイベントを開催し、イベント会場で警察署と連携した防犯キャンペーンを実施した。 9 自主防犯ボランティア活動の支援 ○ 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援を実施した。 ○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品を支給した。 ○ 落書き消去活動に対する支援を実施した。 10 少年非行の未然防止 ○ 大阪市青少年指導員連絡協議会と連携し、少年非行防止活動を実施した。 ○ 青少年指導員等と連携した少年非行未然防止を目的とした夜間巡視を実施した。
堺市	1 堺市安全まちづくり会議（本会議）の開催 2 特殊詐欺被害防止対策の推進 ○ 特殊詐欺対策機器無償貸与事業 ○ まちづくり出前講座「騙されないで！あなたを狙う特殊詐欺」の実施 ○ 特殊詐欺被害防止協力事業者認定制度の実施 ○ 消費生活センターによる電話パトロールの実施 ○ 関係団体、事業者などと連携した広報啓発・注意喚起 ○ 地域防犯ボランティア団体と市長の特殊詐欺被害防止・闇バイト啓発動画による啓発 ○ 固定電話に貼付できるPOPの作成及び配布 ○ SNSを活用した特殊詐欺被害防止のマンガ広告による啓発【新規】 3 「セーフシティさかい」の取組 ○ 公共の場における全ての市民に対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画・実施（デートDV等予防出張セミナー、啓発パネル展、指定管理事業による「セーフシティさかい市民寄り添いサポーター養成講座」及び「DV・子ども虐待対策講座」等） 4 自転車盗防止対策 ○ 大阪府自転車盗難等防止対策協議会より配布される自転車盗防止啓発ポ

団体名	令和 7 年度 活動結果
	スターを堺市立自転車等駐車場に掲示 ○ 自転車マナーアップ強化月間ポスターを事務所掲示 5 地域安全運動における啓発活動の実施 ○ 周知用懸垂幕の掲出、啓発パネル展などの実施 6 市広報媒体を活用した啓発 7 市公用車（青色防犯パトロール車両）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施 8 防犯環境（防犯カメラ・防犯灯）の整備 ○ 公設防犯カメラの運用・管理 ○ 地域が設置した防犯カメラの公設化に向けた各種調整 ○ 堺市校区自治会活動推進補助金による防犯カメラの設置補助の実施 ○ 地域貢献事業所防犯カメラ設置補助事業の実施 ○ 戦略的防犯灯の維持管理 ○ 堺市校区自治会活動推進補助金による防犯灯の設置補助の実施及び蛍光灯型から LED 防犯灯への更新補助の実施 9 自主防犯ボランティア団体支援事業 ○ 市内各防犯協（議）会に対する防犯事業補助 ○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給 ○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡及び燃料費等の活動経費の補助、軽自動車税の免除、修繕補助、ドライブレコーダー設置補助の実施 10 学校園の安全対策 ○ 市立こども園、幼稚園への非常通報システムの配備 ○ 市立こども園での機械警備（センサー、カメラ、オートロック等）の実施 ○ 学校安全管理員の設置（小学校 92 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センター、地元 N P O 団体及び自治会への委託）） ○ 学校安全指導員の配置 ・ 警察 O B 2 人の運用 ・ 市内学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施 ○ 不審者対応訓練及び防犯教室の実施 ○ 防犯ブザーの貸与（小学校新入生） 11 「こども 1 1 0 番の家」、「こども 1 1 0 番のくるま」の普及促進 12 「堺市安全安心メール」の配信 ○ 登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信 13 少年非行防止に向けた取組 ○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施

団体名	令和 7 年度 活動結果
	○ ユースサポートセンター(子ども・若者総合相談センター)内に教員OB・警察OBを配置し、保護者等からの相談に対応 ○ 堺市青少年指導員連絡協議会と連携した巡回や啓発活動の実施 14 堺市暴力団排除条例の運用 15 堺市犯罪被害者等支援条例の運用 ○ 犯罪被害者等の一時避難住宅 ○ 犯罪被害者等支援カウンセリング ○ 日常生活支援制度(配食サービス・ホームヘルプサービス) ○ 堺市犯罪被害者等支援金支給の運用
一般財団法人 大阪商業振興 センター	1 理事会において、推進会議の重点的な取組みならびに活動の基本方針等について、説明・報告を行うなどにより、周知啓発を行った。
大阪商工会議所	1 大阪商工会議所、自治体、地元団体等で構成する「ミナミ活性化協議会」において、「安全・安心かつ明るく楽しく人気ある快適なまち」、「魅力とにぎわいのあふれるまち」の実現に向けた共同アピールの採択を行い、決意表明(シュプレヒコール)を行った。 2 万博開催時のまちなかの取り組みを一体的に発信する公民連携プラットフォーム「大阪まちごと万博共創プラットフォーム」(以下、まちごと万博)を4月に設置。令和7年10月末までに公式サイト「まちごと万博」において、まちなかで展開されるプロジェクト87件、活動する人(ピープル)90件、開催されるイベント117件、特集記事14件を掲載した。 3 公益財団法人大阪観光局、一般社団法人大阪外食産業協会とともに、大阪・関西万博の機会を捉え、多様で実力ある飲食店が集積する大阪の食の魅力を、SNSを活用して国内外に発信する取り組みを行った。キャッチコピーは「くうぞ、万博。」飲食店等が万博にちなんだ新メニューで来街者をもてなす「万博メニューでおもてなし」や、知る人ぞ知るグルメ観光スポットを紹介する「大阪まちごとバル」等、食のチカラでまちなかを盛り上げた。 4 なんば、阿倍野・天王寺、新今宮を結ぶエリアを基点に、大阪府南部に広がる泉州と南河内を含む地域を「グレーターミナミ」と位置付け、エリア全体の新たな魅力づくりを推進している。令和7年9月に企画列車「グレーターミナミTRAIN」を南海電気鉄道(株)とともに実施し、地域の食の魅力を一体的に発信した。万博の海外パビリオン関係者等が参加するインバウンド向けモデルツアーを9～11月に3回実施し、泉州・南河内を訪れるツアーの商品化を促進した。令和8年1月に「グレーターミナミ活性化シンポジウム～地域ブランディングの実践」を読売新聞大阪本社とともに高石市で開催し、地域活

団体名	令和7年度 活動結果
	性化に向けたブランディングの進捗・成果を紹介した。 5 東横堀川にかかる大阪市内最古の現役橋「本町橋」周辺の環境美化、魅力向上に向け、地元住民、企業、店舗などとともに設立した「本町橋100年会」で清掃活動に取り組んだ。 6 大商と自治体等で構成する「水と光のまちづくり推進会議」において、水と光を軸とした都市魅力の向上に関する取り組みを行った。具体的には、大阪市内の水辺を活性化する公民共通のプラットフォーム「水都大阪コンソーシアム」を支援したほか、イルミネーションを活用した観光集客力の向上を目的に「大阪・光の饗宴2025」を開催した。また、水辺の賑わい拠点「β 本町橋」を核とした東横堀川・本町橋船着場周辺地域の魅力向上策を検討や、淀川の舟運を活用した観光魅力づくりへの取り組みも行った。
一般社団法人 大阪駐車協会	1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンの参加 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布及び掲示 3 地域安全運動キャンペーンの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起 5 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発
大阪通関業会	1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に警察から提供される情報を、取扱いの多い当業会会員へメールで通報 2 密輸撲滅キャンペーンの実施（拡大） 今年度は、年7回（4月・5月・10月〔2回〕、12月〔2回〕・3月）と拡大して密輸撲滅キャンペーンを実施し、その際に盗難車の密輸防止等の呼び掛けを実施 3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配付 安まち通信等の啓発リーフレットを必要に応じ配付
大阪府金融機関 防犯対策協議会	1 防犯情報の提供活動 広報誌「金融機関での特殊詐欺被害防止対策マニュアル」については、金融機関の防犯基準の改正に合わせて次年度以降の計画とした一方で、警察と連携し、新たな手口を紹介する資料等の会員店舗への配付、店舗内サイネージ等での防犯動画の放映等、被害防止対策に資する情報を提供した。 2 改正大阪府安全なまちづくり条例に向けた取組の推進 大阪府、警察と連携し、大阪駅アトリウム広場における条例改正周知キャンペーンの開催をはじめ、広報キャンペーンや啓発チラシの配布など、改正条例の周知に向けた取組を実施した。 3 安まちアプリ等登録の徹底

団体名	令和7年度 活動結果
	大阪府内の全金融機関本支店で、安まちアプリの登録を促進し、A T M周辺や窓口における警戒、顧客への注意喚起等を強化した。 4 広報・啓発活動 ○ 特殊詐欺の被害防止対策を促進するため、特殊詐欺の手口や被害防止対策、大阪府安全なまちづくり条例の改正等に関するチラシ等を掲示・配布した。 ○ 年金支給日等において、警察と協働して、特殊詐欺被害防止街頭キャンペーン等を実施した。 ○ 警察と連携し、YouTube でのターゲティング広告配信を活用し、ニセ警察詐欺に対する注意喚起を実施した。 5 地域安全運動等に対する支援活動 地域安全運動期間中、各管轄警察署と連携した特殊詐欺被害防止キャンペーンによる金融機関利用者等への声掛けや啓発品の配布等の活動を実施した。 6 自主安全運動 警察と連携した「強盗訓練」、「声掛け訓練」等の実施により職員の防犯意識の向上を図り、施設内の防犯設備を整備するなど、自主防犯体制の強化に努めた。 7 大阪府安全なまちづくり推進会議 大阪府安全なまちづくり推進会議及び同推進会議特殊詐欺対策検討部会の活動に積極的に参画した。
一般社団法人 大阪府警備業 協会	1 「大阪府民が安全で安心して暮らせるまちづくり」に貢献するため、大阪府警察と締結した「安全・安心まちづくりに関する協定」に基づく、防犯パトロールや犯罪被害防止街頭キャンペーンの実施、ドライブレコーダー情報の提供等の社会貢献活動の積極的な継続実施 2 大阪府警察が主催するキャンペーンや自治体が主催する市民まつり等の行事等に参加し「特殊詐欺被害防止」など啓発チラシやグッズを配布による、防犯意識の高揚、啓発活動の実施 3 機関紙（会報）や当協会ホームページに「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の高揚、啓発活動を実施（会報：年2回） 4 会員会社に安まちアプリのインストールを積極的に広報することによる、防犯意識向上の促進 5 警察庁から発出された特殊詐欺等に関する文書（警察庁推奨アプリの勧奨など）を都度全会員に向けて発出
公益社団法人 大阪府建築士会	1 安全なまちづくり推進協議会への参画 「安全なまちづくり推進協議会」（泉佐野市、田尻町、熊取町）へ委員を派遣した。 2 大阪府防犯協会連合会が行う「大阪府防犯モデルマンション登録制度」へ審

団体名	令和7年度 活動結果
	査委員を派遣した。
大阪府コンビニ エンスストア 防犯対策協議会	1 防犯・強盗および特殊詐欺防止訓練の開催 ① 令和7年5月29日 ローソン堺向陵店 ② 令和7年11月28日 ローソン松原丹南二丁目店 2 大阪府警察本部との合同深夜巡回実施による防犯・特殊詐欺対策の強化 令和7年12月12日（金）22時～ CVS6社の出席、25店舗巡回 （うち大阪府警との合同巡回：5店舗） 3 大阪府・大阪府警と連携し、大阪府 CVS 全店舗を対象に条例改正内容（プリペイド型電子マネー関連）の周知・条例の履行促進実施 4 CVS 各社に対する要請、大阪府下における「コンビニ事件情報」「特殊詐欺事件対策」等の配布・情報の共有 5 セーフティーステーション活動の強化 ■安全・安心なまちづくりに協力■ <防犯・防災対策> ① 自主防犯（強盗・万引き・特殊詐欺等の防止対策）体制の強化 ② 緊急事態（災害・事故・急病人等）に対する110番・119番通報 <安全対策> ① 女子・子ども等の駆け込みへの対応 ② 高齢者・身体障害者等の介護補助と連絡 ③ 地域顧客への安全情報の発信（警察官・交番・交通安全局・消防署との連動） ■青少年健全育成への取り組み■ ① 20歳未満者への酒類・たばこの販売禁止 ② 少年・少女非行化の防止 （警察署・少年サポートセンター等との連携）
公益財団法人 大阪府私学 総連合会	1 所轄警察に防犯カメラの映像等の情報を提供し警備活動に協力した。 2 使用年数の経過した防犯カメラの更新を行い、大幅に増設も行った。また、私学館内各所へ非常通報装置を設置し、事業所各位へ周知した。 3 「安まち通信」を職場内で回覧し、特殊詐欺の手口等の周知を行い、事業所内での防犯意識の向上に努めた。
大阪府自転車商 防犯協力会	1 自転車盗及びひったくり防止の取組 ○ アシスト自転車バッテリー盗難防止の取組のとして大阪府警本部と協力し、「バッテリー盗難防止シール」を10万枚作成し、街頭での配付や主要自転車販売店で配布し、盗難防止を訴えた。 ○ 大阪府下各市において大阪府警察交通総務課、専門学校ヒコ・みづのジュ

団体名	令和 7 年度 活動結果
	エリーカレッジ大阪と連携し自転車安全点検の実施（16 会場、自転車 862 台） 2 当会組合員による防犯活動の取組（市役所、警察署との共同事業） ○ 街頭での啓発活動（防犯登録の推進、自転車盗難防止等）によるチラシ、防犯グッズの配布 ○ 自転車無償点検、鍵交換の実施 ○ 自転車乗車時のヘルメット着用の呼び掛け ○ アシスト自転車バッテリー盗難防止の呼びかけ ＜上記記載の活動を大阪府下 75 カ所で実施した。＞
大阪府 商工会議所 連合会	1 大阪府、京都府及び兵庫県の 3 府県における犯罪の抑止に関する協定（3 府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結）に基づき、「安まち通信」を府内 20 商工会議所にメール配信し、周知した。
大阪府商工会 連合会	1 防犯啓発ポスターを掲示した。 2 HP で啓発を実施した。 3 講習会・研修会等において啓発チラシを配布した。
大阪府商店街 連合会	1 総会や理事会等において、推進会議の重点的な取組みならびに活動の基本方針等について、説明・報告を行うなどにより、周知・啓発を行った。
大阪府中古 自動車販売協会	1 会報「J U大阪ニュース」の掲出により、防犯啓発を実施した。 2 事務所に防犯啓発ポスターを掲出した。 3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付けキャンペーンへ参加した。
大阪府中小企業 団体中央会	1 本会ホームページでの啓発 2 メールマガジン等による情報発信 3 事務所内の来客用資料配布棚での啓発チラシ等の配架 4 中小企業団体大阪大会等の行事での啓発チラシの配布
NPO法人 大阪府防犯設備 協会	1 安全なまちづくり活動への参画と支援 ○ 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援 ・ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市区町村安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等、具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献した。 ・ 街頭防犯カメラの管理者等に対し、適切なメンテナンスの実施について、説明及び提案を実施した。 ○ 住宅への侵入犯罪抑止活動の強化 ・ 府民の要請に基づいての住居に対する防犯診断や防犯指導を実施するとともに、大阪府警察及び大阪府が制度推奨する「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）、（低層マンション部門）」、及び「大阪府防犯優良戸建

団体名	令和7年度 活動結果
	住宅外構認定制度」の積極的推進、並びに（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援強化を行い、総合的な住宅侵入犯罪の抑止に貢献した。 ・ トリヴェール和泉はつが野メグリエコート（和泉市）における建売戸建住宅については、大阪府警察及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、並びに（一財）住宅生産振興財団と連携・強化を図り、「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）」の認定・登録を促進した。 2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画 ○ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市区町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働き掛けを実施した。 ○ 大阪府・大阪府警察等が実施するキャンペーン等への積極的に参加した。 ○ 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携を強化した。 ・ 大阪府万引き総合対策協議会と連携し、防犯機器の設置を中心とした万引き防止対策の普及・促進。また、全国万引犯罪防止機構のメンバーとも連携し、万引き防止対策を推進 ・ （公社）大阪府防犯協会連合会の賛助会員として連携し、各種防犯活動に参画 ・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、自動車盗難防止対策の普及・促進 ・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携し、大阪府防犯優良住宅認定制度の周知徹底と普及・促進 ・ 防犯設備士（業）協会全国大会、地域協会連絡会及び関西防犯設備（士）協会連合会（事務局・NPO 法人大阪府防犯設備協会）への参画 ・ （一社）大阪府警備業協会、東警備業防犯協議会への参画 3 優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進 ○ 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理 大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備への積極的な取組みを行った。 ○ 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進 ・ 防犯設備・機器のセミナー及び展示会を開催し、優良防犯機器認定制度（R B S S 制度）等最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発を行った。 ・ 通常総会開催時におけるセミナー及び優良防犯設備・機器の展示会を実施した。 ・ （公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士資格更新講習開催時、同会

団体名	令和7年度 活動結果
	場において優良防犯設備・機器の展示会を実施した。 ○ 各種イベントへの積極的参加 ・ 防犯防災総合展 2025、SECURITY SHOW 大阪 2025 等のイベント会場において防犯機器の展示及び防犯相談並びにミニセミナーを実施した。 ○ 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等への大阪府防犯アドバイザーが参加、啓発資料の配布、パネル等の展示を実施した。 ○ ホームページは内容の充実化を図り、会員及び一般へ有効な情報発信を実施した。 4 警察署等が行う地域安全運動への参画 ○ 警察署等からの要請に基づき、大阪府防犯アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示を行うとともに府民等の要請に応じ防犯診断等を実施した。防犯診断は、戸建住宅、共同住宅、学校、福祉施設、商業施設、町会等対象を選ばず実施した。 5 防犯従事者等への教育事業の実施 ○ 防犯設備士資格更新講習の実施 関西防犯設備（士）協会連合会として（公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士資格更新講習を支援した。 ○ 大阪府防犯アドバイザーの拡充と技術の向上 大阪府防犯アドバイザーは、防犯に関するあらゆることに対応できるよう講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼向上を図った。
一般社団法人 関西経済同友会	1 本会もメンバーとして参画しているミナミ活性化協議会の代表者会議が2月に開催され、代表者会議のメンバーとして、本会も参加した。代表者会議では、共同アピールを採択し、ミナミの安心・安全なまちづくりとにぎわいのあるまちづくりの推進を訴えた。
公益社団法人 関西経済連合会	1 ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、PRを中心とした協力としてポスターなど啓蒙活動に協力した 2 ミナミまち育てネットワークの防災WGに参画し、防災、防犯活動を支援し、地域治安と防犯について協力し活動した
関西鉄道協会	1 「こども110番の駅」運動の推進 ○ 「こども110番の駅」等で、ポスター及び統一ステッカーを掲出 ○ 「鉄道の日記念イベント」など開催時にポスター掲出などによるPRを実施
近畿百貨店協会	1 在阪百貨店各社のリスク管理担当者が出席する年6回の定例会議を通じて、防犯に関する協力体制を構築。 2 在阪百貨店各社の警備担当者が出席する年6回の「保安連絡会」を通じて、

団体名	令和7年度 活動結果
	犯罪情報を共有し、犯罪発生 of 未然防止を推進。 3 各社において、警備員（一部警備ロボット導入）による店内外のパトロールを強化するとともに、顔認証システム導入（一部店舗）により迷惑顧客の来店抑止。
一般社団法人 不動産協会 関西支部	1 会報等で、安全なまちづくり推進月間のPR、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を実施した。 2 幹事メンバーとして、「大阪府安全なまちづくり推進会議幹事会」の活動・運営に協力した。 3 全国地域安全運動「第45回大阪府民大会」（9/27）に出席した。
一般社団法人 マンション管理 業協会関西支部	1 冊子『令和7年 安全なまちづくりー地域安全活動資料ー』（（公社）大阪府防犯協会連合会発行）の当支部役員への配布・周知をした。
国立大学法人 大阪教育大学	1 大学・附属学校園における防犯活動の実施 ○ 教職員・児童等を対象とした不審者対応訓練、避難訓練、防犯教室・研修を実施 ○ 安全科における指導の実施 ○ 学校安全管理委員会の実施（学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い、防犯・防災に関する協議を実施） ○ 附属学校園安全に関する連携協議会の実施（各学校園の学校安全主任等が出席し、訓練実施時の課題の共有や協議、不審者対応訓練の視察を実施） ○ 登下校指導の実施 ○ 通学路における注意箇所の点検 ○ 警察署との連携体制の構築 ○ 警察署及び大阪府内の大学で構成されている防犯キャンパスネットワークへの参加 2 防犯機器の整備等 ○ 防犯カメラ及び警報装置の設置・更新、動作状況の点検 ○ 児童への防犯ブザー（新1年生）、ICタグ（登下校確認メールシステム）の配付 3 非行防止に向けた取組 ○ 薬物乱用教育の実施 ○ 相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知） ○ 携帯、スマホの使用やモラル教育等の実施

団体名	令和7年度 活動結果
社会福祉法人 大阪障害者 自立支援協会	1 共に生きる障がい者展（11月）での啓発（パンフレット等の配布） 令和7年11月15日、16日に行われた「共に生きる障がい者フェスティバル」において、啓発用のパンフレット等を配布した。（令和7年度からイベント名称の変更） 2 法人の関連施設において、ポスターの掲載やパンフレットの配布 当法人の関連施設において「特殊詐欺防止」などのポスター掲示や「安まち通信」などの情報提供、パンフレット配布を実施した。
大阪府 公立中学校長会	1 中学校区単位における地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動など、各校において適宜実施した。 2 以下の項目について、各校の実情に合わせて適宜実施した。 ○ 「こども110番の家」運動の拡大推進 ○ PTAや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動の実施 ○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導 ○ 安全なまちづくり関係のホームページやメール情報のアクセスへの情報提供 ○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供
大阪府国公立 幼稚園・こども 園長会	1 理事会での安全対策に関する情報交換 大阪府や全国からの情報を提供しながら、各市町での幼児への安全指導に関する情報交換をし、よりよい安全指導の手立てに役立てた。 2 保護者への啓発 警察からの「安まちメール」や「安まちアプリ」の配信情報を保護者に提供し、こどもとともに安全な生活への確認に努め、意識が高まった。また、終業式や長期休業中などの手紙にも交通安全だけでなく、不審者対策も記載し、安全に生活ができるよう、親子で確認する機会となった。 3 各地区における独自の取組 各市町での地域やPTAと連携を図り、子どもたちを地域で守っていく意識も高まった。
社会福祉法人 大阪府社会福祉 協議会	1 機関紙「ふくしおおさか」及び本会HPでのPR 「ふくしおおさか」2025夏号に「高齢者が携帯電話で通話しながらATMを操作することの禁止」を掲載 2 本会自社ビル（大阪社会福祉指導センター）エントランスで屋内デジタルサイネージを使った各種啓発素材の適宜表示 3 大阪府民生委員児童委員協議会連合会及び市町村社協連合会等主催の各種会議での周知を実施

団体名	令和7年度 活動結果
	○ 11月6日(木)市町村社協連合会・事務局長会議で「安まち通信第10号」を配布・周知 4 府内民生委員児童委員協議会事務局及び市町村社協事務局へのメールの適宜配信 ○ 「R7年度安まち通信」について、41市町村民児協事務局に対しメールを送信するとともに、49民児協会長に対しラインワークスにて情報共有した。
大阪府 小学校長会	1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信 公官庁からの依頼による資料等の配布し、共通理解をした。 2 校長会での子どもの安全確保に関する情報交換 定例校長会(理事校長会等)で、各地区の情報交換を行った。 3 実践事例に基づく研修の実施 12月5日の「共同研究発表会」において、実践事例から研修を深めた。 4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進 各校での取り組みを共有し、取組の推進を図った。 5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施 関係諸機関と連携し、啓発活動に取り組んだ。
大阪府地域婦人 団体協議会	1 防災教室、講演会を実施したほか、他団体の講演会に参加した。 2 子ども安全見守り隊への参加と、啓発活動に参加した。 3 地域安全運動キャンペーンへ参加し、チラシ配布を実施した。 4 子どもや女性を狙った犯罪における防犯啓発活動を実施、参加した。 5 高齢者に対する特殊詐欺の注意啓発と、チラシ配布活動を実施した。 6 「ATMでの携帯電話の通話はしない、させない」「ストップ!ATMでの携帯電話」運動を実施した。 7 国際電話に対する注意喚起と、不取扱に関する運動を実施した。 8 自転車に関する講演会を実施した。
大阪府PTA 協議会	防災を担当する「備えあれば憂いなし」委員会において、子どもたちの安全安心を守る方策について種々の検討を行い、近畿ブロックPTA協議会研究大会特別分科会において発表を行った。
公益社団法人 大阪府防犯協会 連合会	1 地域安全運動等の推進 ○ 警察等関係機関・団体と連携し、全国地域安全運動及び歳末警戒期間中、各地区防犯協(議)会とともに、地域の実情に応じた集中的かつ効果的な各種防犯活動を推進した。 ○ 9月27日(土)大阪市立阿倍野区民センターにおいて、警察と共催で、第45回全国地域安全運動大阪府民大会を約330人の参加を得て開催した。 防犯功労者(団体)表彰や大阪府警察本部生活安全指導班等による防犯指

団体名	令和7年度 活動結果
	導等を通じて、犯罪被害防止及び防犯意識の高揚を図った。 また、特殊詐欺・盗難被害防止啓発品「エコバック」「ボールペン」を作成、参加者に配布した。 2 広報啓発活動の実施 ○ 全国地域安全運動及び歳末警戒の機会に、オリジナルの大型看板・ポスター・チラシ・ビニール懸垂幕・特殊詐欺被害防止啓発ティッシュペーパー・子ども被害防止リーフレット等の作成を行い、各地区防犯協（議）会へ配布し、防犯活動時に活用した。 ○ 大阪府警察・大阪府と合同で、犯罪発生概況や防犯対策等について詳しく説明した「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」冊子を約14,000部作成、各地区防犯協（議）会や賛助会員等に配布した。 ○ 機関紙「防犯おおさか」を10月及び12月に発行、犯罪発生概況や特殊詐欺被害防止等の記事を掲載し、各地区防犯協（議）会を通じて大阪府下全域に回覧した。 ○ 大阪府安全なまちづくり条例一部改正を周知する広報用「クリアファイル」を作成し、各地区防犯協（議）会に配布、街頭キャンペーン等により、広く条例改正内容を広報した。 また、8月1日（金）大阪ステーションシティアトリウム広場において開催された、条例改正キャンペーンに協賛・参加した。 ○ 高齢者が生活の中で目にすることの多い、フードクリップに特殊詐欺被害防止啓発標語シールを貼付したフードクリップを作成、各地区防犯協（議）会を通じて高齢者等へ配布した。 ○ 1月7日（水）ららぽーと堺において開催された、子ども・女性への性犯罪被害防止イベントに協賛した。 ○ 犯罪被害防止啓発クリアファイルを作成し、各地区防犯協議会へ配布、街頭キャンペーンや防犯教室等において活用した。 ○ ホームページにおいて、犯罪発生状況、安全なまちづくり関係等の広報をタイムリーに行った。 ○ 暴力団追放府民大会の後援をするとともに、暴力団排除に関する対策を安全なまちづくり冊子や防犯おおさかに掲載、また、風俗営業所の管理者講習時にも併せて広報し、暴力団排除意識の機運を高めた。 ○ 覚せい剤、大麻等危険ドラッグ等薬物乱用防止ポスターを配布する等の広報を行った。 3 防犯団体への支援活動 ○ 各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化を図るため、ブロック連絡会

団体名	令和 7 年度 活動結果
	(全 5 ブロックを実施し、犯罪発生状況や防犯活動状況等を共有した。) ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動を実施した。 ○ 関係企業と連携し、防犯・防災自動販売機の設置を促進した。 ○ 防犯団体等へ特殊詐欺被害防止等の DVD を貸し出すとともに、特殊詐欺被害防止及び自宅の防犯対策の DVD を新しく購入した。 ○ 大阪府民大会等の機会に、防犯功労者に対し、警察本部長と防犯協会長との連名表彰等各種表彰を実施した。 ○ 次世代の防犯ボランティアを育成・活性化するため、各事業について支援した。 4 防犯住環境整備促進及び防犯器具等普及活動の推進 ○ 防犯モデルマンション・防犯モデル駐車場登録制度を推進し、防犯住環境整備に努めた。 ○ ナンバープレート盗難防止ネジ・防犯腕章・自転車ワイヤー錠・自転車バッテリー盗難等防止シール等の普及活動を推進した。
大阪府立学校長協会	生徒指導上のさまざまな課題について、下記のような取組みを実施 1 スクールロイヤーによる講演会 2 生徒の支援や指導に資する施設の見学 3 「府立学校の生徒指導の現状と課題について」の情報交換。
一般財団法人 大阪府老人 クラブ連合会	1 高齢者が主体となった地域の高齢者を守る活動 ○ 当会の研修会において、大阪府警察本部より特殊詐欺に関する注意喚起が行われた。また、各市町村老人クラブ連合会においても、地元警察や関係団体と連携し、会議や研修会の機会を活用して注意喚起が実施された。 - さらに、池田市では、高齢消費者被害防止をテーマとした研修会を開催し、大阪弁護士会による講演を通じて啓発の充実を図った。 ○ 豊能町では、豊能警察をはじめとする関係団体と連携し、街頭キャンペーンを実施。地域住民に対する直接的な啓発活動が行われた。(ホームページ〔2025 年 12 月 15 日ブログ〕掲載) 2 広報啓発活動 ○ SC 大阪ホームページにて広報啓発を実施した。 ○ 機関紙「ねんりん OSAKA」にて広報啓発を実施した。
社会福祉法人 大阪ボランティア 協会	1 広報・啓発 ○ 令和 7 (2025) 年度の目標の「府民が安心して暮らせる「安全なまち大阪」の確立」に関連する啓発ポスター「大阪府安全なまちづくり条例が改正されましたー特殊詐欺等の根絶に向けた取組の推進等ー」を、当協会の拠点である「市民活動スクエア『CANVAS 谷町』」内に掲示し、広報・啓発

団体名	令和7年度 活動結果
	に努めた。 2 ボランティア募集協力 ○ 構成団体および事務局から防犯ボランティアの告知・広報協力依頼は特になかった。
青少年育成大阪府民会議	1 「こども110番」事業 ○ 「こども110番の家」運動の推進 地域の協力家庭及び事業者に「こども110番の家」の旗等の提供を継続した。 協力家庭・事業者数：163,388軒（令和8年3月31日現在） うち事業者数：27,428軒（令和8年3月31日現在） ○ 「こども110番月間」（8月）の実施 大阪府警察府民安全対策課と合同で堺市立ビッグバン、キッズプラザ大阪においてキャンペーンを開催し、防犯グッズの配布及び啓発活動を実施した。 2 青少年の非行・問題行動の防止活動の推進 ○ 少年被害・非行防止、暴走族追放の啓発事業の実施 少年被害・非行防止、暴走族追放について、広く府民の関心を喚起するため、大阪府が実施する少年被害・非行防止強調月間（7月）において啓発キャンペーン等を実施した。 ○ 少年非行防止等に関する会議への参加及び啓発 関係機関・団体と連携し、飲酒・喫煙・薬物乱用等の防止に向けた啓発活動を実施した。
NPO法人日本ガーディアン・エンジェルズ近畿ブロック	1 地域防犯活動 ブルーパトロールでの泉佐野市、熊取町内防犯警戒を実施 2 通学路での見守り、声掛け活動を実施 3 天王寺周辺遊撃パトロールを実施 4 市議会議員との防犯情報交換を実施
日本労働組合総連合会大阪府連合会	1 執行委員会、各種専門委員会等にて、チラシや冊子を展開した。 2 連合大阪のホームページ・SNS等での周知・啓発を行った。